

「EduTown プログラミング 中学校技術」利用規約

第1条 定義

1. 「本教材」とは、「EduTown プログラミング 中学校技術」をいい、東京書籍株式会社（以下「当社」といいます）及び当社が許諾を受け提供する第三者（以下原作者）が権利を有するソフトウェアやコンテンツと付随する関連資料をいいます。
2. 「サービス利用団体」とは、「契約 ID 等」（本条第5項で定義します）の発行を申し込んだ利用者が所属する学校またはそれに準じる団体をいいます。
3. 「利用契約」とは、当社とサービス利用団体の間で締結される、本教材にかかわる契約をいいます。
4. 「利用者」とは、サービス利用団体に所属する教職員、生徒などで、本教材を利用する者をいいます。
5. 「契約 ID 等」とは、本教材を利用するために必要なサービス利用団体に対して発行する管理者用の ID, パスワードをいいます。
6. 「利用者 ID 等」とは、本教材を利用するための ID, パスワードをいいます。

第2条 本規約

1. 「EduTown プログラミング 中学校技術」利用規約(以下「本規約」といいます)は、当社が提供する本教材に関する条件等を定めるものです。
2. 本教材の内容、及び本規約の内容の一部又は全部は、事前に告知されることなく、変更、追加及び削除されることがあります。

第3条 利用手続き

1. 本教材は、当社と本規約に同意したサービス利用団体に提供され、サービス利用団体は当該サービス利用団体に所属する利用者に対して本教材を利用させることが可能になります。
2. サービス利用団体は、本規約の内容に同意した時点で、サービス利用団体と当社の間で本教材についての利用契約を締結したものとし、当社はサービス利用団体に契約 ID 等を発行します。
3. サービス利用団体は、本教材を利用するにあたり、サービス利用団体の費用と責任においてコンピュータ等インターネットに接続する機器等の設置や設定等を行うものとします。

第4条 本教材利用許諾

1. 本教材の利用は、サービス利用団体に所属する利用者に限られます。
2. サービス利用団体は、所属する利用者对本教材を利用させるにあたって、サービス利用団体に所属する利用者に対し本規約を遵守させる責任を持つものとします。
3. サービス利用団体に所属する利用者は、本教材を本規約上の利用許諾条件でのみ使用することができます。また本教材より作成したデータを第三者に対して貸出、委託、譲渡、または販売したり、再使用権を許諾または移転したりすることはできません。

第5条 契約 ID 等・利用者 ID 等の発行と管理

1. 当社はサービス利用団体に対し、本教材を利用するためのサービス利用団体固有の契約 ID 等を発行します。

2. 当社は利用者が本教材を使用するための利用者 ID 等を利用者が所属するサービス利用団体に対し利用者 ID 等を申請に基づいた数量分発行します。
3. サービス利用団体は、契約 ID 等及び利用者 ID 等の管理及び使用について一切の責任を持つものとし、
 - ①サービス利用団体は、契約 ID 等及び利用者 ID 等が第三者に漏洩しないよう管理し、契約 ID 等もしくは利用者 ID 等を紛失したり盗用された場合、または、契約 ID 等もしくは利用者 ID 等が第三者に漏洩した場合には、速やかに当該の契約 ID 等もしくは利用者 ID 等を無効化し、同時に当社に対し、その旨を連絡すること。
 - ②サービス利用団体は、利用者による利用者以外の第三者との間の利用者 ID 等の共同利用、または利用者による利用者以外の第三者への利用者 ID 等の利用の再許諾が行われないよう管理すること。
 - ③利用者が卒業や転校等でサービス利用団体に所属されなくなった場合、または利用者 ID 等を使用する必要がなくなった場合は、速やかに当該利用者が使用した利用者 ID 等のパスワードを書き換えるなど当該利用者 ID 等が不正利用されないよう必要な措置を行うものとします。
4. 契約 ID 等または利用者 ID 等を第三者に開示または漏洩していることが疑われる場合、当社はサービス利用団体に調査を依頼することができ、サービス利用団体は直ちに当社の指示に基づき調査を行い、当社に報告するものとします。
5. 利用者は、設定したパスワードを失念した場合は直ちに利用者が所属しているサービス利用団体に申し出るものとし、所属しているサービス利用団体の指示に従うものとします。
6. 当社は、契約 ID 等または利用者 ID 等が第三者に使用されたことによってサービス利用団体または利用者が被った損害については、サービス利用団体または利用者の故意過失の有無にかかわらず一切責任を負いません。

第6条 契約 ID 等・利用者 ID 等の利用停止措置

当社は、以下の場合、契約 ID 等または利用者 ID 等の利用を停止させる場合があります。

- ①当社が定める一定期間利用されていないことが確認された場合
- ②本規約に違反する行為をした場合
- ③その他当社が本教材を不適切に利用していると判断した場合

第7条 責任と保証

1. サービス利用団体または所属する利用者が発行された契約 ID 等または利用者 ID 等により本教材を利用してなされた一切の行為及びその結果について、当該行為を自己がしたか否かを問わず、サービス利用団体が、その責任を負います。当社は当該行為及びその結果により、サービス利用団体または利用者が損害、被害を被った場合といえども、何らの責任を負うものではありません。
2. サービス利用団体または利用者が本教材を利用したことにより生じたいかなる損害に関しましても、当社は一切その賠償の責を負うものではありません。ただし、当社の故意または重過失により生じた損害についてはこの限りでないものとします。
3. サービス利用団体は、第三者の行為に対する要望、問い合わせまたはクレームがある場合は、当該第三者に対し直接その旨を通知するものとし、その結果については、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。

4. サービス利用団体または利用者が、本教材の利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合（サービス利用団体または利用者が、本規約上の義務を履行しないことにより当社または第三者が損害を被った場合を含みます。）、サービス利用団体の責任と費用をもって損害を賠償するものとします。
5. サービス及び本教材はP C端末向けに提供されるものですが、市販のP C端末全機種に適合することを保証するものではありません。

第8条 免責事項

1. 当社の責に帰すべき事由によらないで、本教材の一部または全部が利用不可能となった場合でも、当社はこれにより被るサービス利用団体または利用者の損害について一切その責任を負わないものとします。
2. 当社は、本教材の提供に先立ちコンピュータウイルスチェックを行っておりますが、サービス利用団体及び利用者が本教材の利用によりコンピュータウイルスに感染しないことを保証するものではありません。万一サービス利用団体または利用者が本教材を利用してコンピュータウイルスに感染したことによって損害を被った場合といえども当社はその賠償責任等一切の責任を負うものではありません。
3. 本教材は、個別情報に関する通信内容について、S S L (Secure Socket Layer) による暗号化を施す等して、合理的な範囲でセキュリティの強化につとめておりますが、万一当該セキュリティ施策にもかかわらず、第三者によるクラッキング行為などによりサービス利用団体または利用者に損害が生じた場合といえどもその責任を負うものではありません。
4. 発生した不具合に対しては、第11条に定める本許諾書に基づくアフターサービス以外の保証は行いません。また、本教材を使用することにより直接または間接にサービス利用団体または利用者がなんらかの損害を被る事態が発生しても、その内容にかかわらず、当社に対してその責任を一切問わず、なんらかの賠償も要求しないものとします。

第9条 アフターサービス

当社による本教材の重大なプログラムバグ・データバグ・内容の誤り等が発生した場合、当社は自動的にサービス利用団体にその旨を当社のWebサイト等で連絡し、修整を行うものとします。

第10条 著作権、商標等

1. 本教材に含まれるデータ、情報、文章、発言、ソフトウェア等一切の著作物に関する著作権は、当社または当社が本教材について許諾を得た第三者に帰属するものです。サービス利用団体及び利用者は、これらの著作物を著作権法の例外の範囲を超えて利用することはできません。
2. 本教材に含まれる一切の商標、サービスマーク、ロゴ等は運営者もしくは原商標権者の登録商標または商標です。サービス利用団体及び利用者は、これらを自らの利用以外の目的で無断に利用することはできません。

第11条 禁止事項

サービス利用団体及び利用者は本教材に関して以下の行為を行わないものとし、万一サービス利用団体及び利用者がこれに違反したときは登録を取り消されることがあることを予めご了解頂くものとします。

- ①当社もしくは原権利者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれ

のある行為。

- ②第三者を差別もしくは誹謗中傷し、または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為。
- ③本教材によりアクセス可能な当社または第三者の情報を改ざん、消去する行為。
- ④第三者になりすまして本教材を利用する行為。
- ⑤第三者の設備または当社設備等（当社が本教材を提供するために用意する通信設備、電子計算機、その他の機器及びソフトウェアをいい、以下同様とします。）に無権限でアクセスし、またはその利用もしくは運営に支障を与える行為（与えるおそれのある行為を含む）。
- ⑥上記各号の他、法令、本規約または公序良俗に違反する行為、本教材の運営を妨害する行為、当社の信用を毀損し、または当社の財産を侵害する行為、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為。

第12条 本教材の中断

1. 当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、サービス利用団体及び利用者事前に通知することなく、本教材を中断することがあります。
 - ①当社設備等の保守を定期にまたは緊急に行う場合。
 - ②火災、停電等により本教材の提供ができなくなった場合。
 - ③地震、噴火、洪水、津波等の天災により本教材の提供ができなくなった場合。
 - ④その他、運用上または技術上当社が本教材の中断が必要と判断した場合。
2. 当社は、前項各号のいずれか、またはその他の事由により本教材の提供の遅延または中断等が発生したとしても、これに起因するサービス利用団体もしくは利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。
3. 当社は、サービス利用団体及び利用者了承なく本教材を利用停止またはアクセス制限し、またその内容を変更することがあります。その場合においても当社は、これに起因するサービス利用団体もしくは利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。

第13条 秘密保持

本教材内において開示されている情報のうち、第三者への開示を禁止する旨の表示が記載されている情報については、第三者への開示または漏洩を禁止いたします。万が一第三者への開示または漏洩が確認された場合、利用者の在職・退職・在籍・退会にかかわらず、当社に損害賠償をするものとしてします。

第14条 本教材の中止

当社は何ら通知することなく、本教材の提供を中止する必要があることを承諾するものとします。かかる場合、当社はサービス利用団体及び利用者に対して何ら法的責任を負わないものとします。

第15条 個人情報

当社が本教材の利用に際して収集した個人情報については、以下の Web ページに記した当社の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用します。

第16条 クラス伝言板を利用する際のサービス利用団体の責任

本教材の中には、同一サービス利用団体に所属する利用者間でメッセージや画像を配信し合える機能（以下「クラス伝言板」といいます）があります。

- ① サービス利用団体は、サービス利用団体自身の自己責任においてクラス伝言板を利用するものとし、クラス伝言板を利用してなされた一切の行為及びその結果について一切の責任を負うものとします。
- ② サービス利用団体がクラス伝言板内で行った行為により、迷惑を被ったまたは権利を侵害されたと主張する者が現れた場合は、サービス利用団体の自己の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。
- ③ サービス利用団体がクラス伝言板内で他人の名誉を毀損した場合、プライバシー権を侵害した場合、著作権法に違反する行為を行った場合、その他他人の権利を侵害した場合は、サービス利用団体の自己の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。
- ④ サービス利用団体は、クラス伝言板を利用したことに起因して（当社がかかる利用を原因とするクレームを第三者より受けた場合を含みます。）、当社が直接的もしくは間接的に何らかの損害（弁護士費用の負担を含みます。）を被った場合、当社の請求にしたがって直ちにこれを補償しなければなりません。

第17条 準拠法・管轄裁判所

本規約は日本法に準拠するものとし、本規約に関連してまたは付随して生じる紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的管轄合意裁判所とします。

以上

2020年4月22日